交流無停電電源装置

GE3115

取扱説明書

300 j -LL
420 j -LL
500 j -LL
650 j -LL

株式会社 ジーエス･ユアサ パワーエレクトロニクス

BT-1042 Rev.J

お願い

誠にお手数ですが、巻末のユーザ登録用紙を A4 サイズにコピーしていただき、必要事項をご記入の上、FAX していただきますようお願い申し上げます。登録されていませんと、保証およびサービスが受けられない場合がございます。

****

1．本説明書に記載されている商品名および会社名は、各社の商標もしくは登録商標です。

2．弊社に無断で、本説明書の一部または全部を使用されることはお断り致します。

3．本説明書の内容および製品について、将来予告無しに変更する場合があります。

4．免責事項について

本装置を運用された結果、本装置に接続された機器、装置およびシステムに異常･故障が生じた場合の損害、その他二次的な波及損害を含む全ての損害の補償には応じかねますので、ご了承ください。

Copyright © 2011 株式会社ジーエス・ユアサパワーエレクトロニクス

****

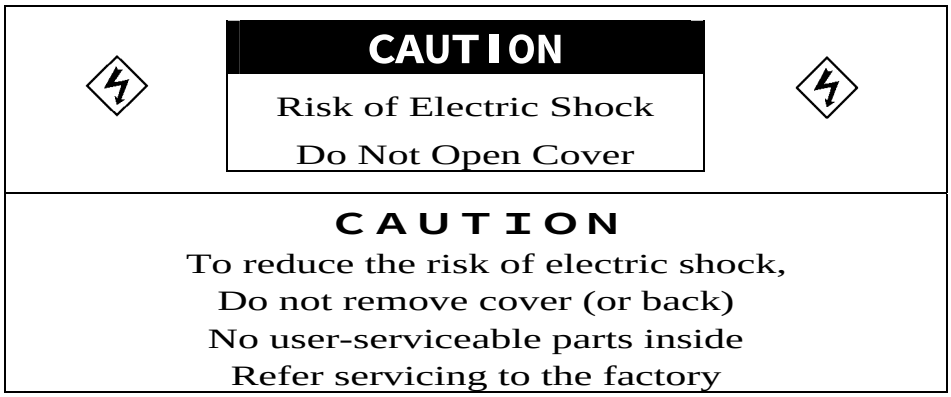
****

本装置は、第一種情報処理装置で商業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に準拠しておりますが、住宅地域で使用された場合には、ラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると電波障害を与える可能性があります。　　ＶＣＣＩ－B

****

Special Symbols

The following are examples of symbols used on the UPS to alert you to important information.


CAUTION
Risk of Electric Shock
Do Not Open Cover
CAUTION
To reduce the risk of electric shock,
Do not remove cover (or back)
No user-serviceable parts inside
Refer servicing to the factory

RISK OF ELECTRIC SHOCK-Indicates that a risk of electric shock is present and the associated warning should be observed.

CAUTION: REFER TO OPERATOR'S MANUAL-Refer to your operator's manual for additional information, such as important operating and maintenance instructions.

This is indicates that you should not discard the UPS or the UPS batteries in the trash. The UPS may contain sealed, lead-acid batteries. Batteries must be recycled.

Safety Precautions

Read the following precautions before you install the UPS.

IMPORTANT SAFETY INSTARUCTIONS

SAVE THESE INSTRUCTIONS. This manual contains important instructions that you should follow during installation and maintenance of the UPS and batteries. Please read all instructions before operating the equipment and save this manual for future reference.

WARNING

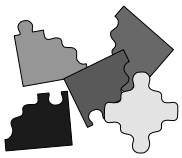
- This UPS contains its own energy (batteries). The output receptacles may carry live voltage even when the UPS is not connected to an AC supply.
- Do not remove or unplug the input cord when the UPS is turned on. This removes the safety ground from the UPS and the equipment connected to the UPS.
- To reduce the risk of fire or electric shock, install this UPS in a temperature and humidity controlled, indoor environment, free of conductive contaminants. Ambient temperature must not exceed 40℃ (104 ° F). Do not operate near water or excessive humidity (95% max).

WARNING

- Do not dispose of battery or batteries in a fire. Batteries may explode. Proper disposal of batteries is required. Refer to your local codes for disposal requirements.
- Do not open or mutilate the battery or batteries. Released electrolyte is harmful to the skin and eyes. It may be toxic.

CAUTION

- Do not discard the UPS or the UPS batteries in the trash. This product contains sealed, lead-acid batteries and must be disposed of properly. For more information, contact your local recycling or hazardous waste center.



目　次

１．安全上の注意事項　・・・・・　1
２．はじめに　・・・・・　4
３．商品の確認　・・・・・　5
□ 損傷の確認
□ 梱包を開ける
□ 梱包内容を確認する
４．各部の名称　・・・・・　6
□ 操作・表示部
□ 入出力部（背面）
５．設置前の確認　・・・・・　8
□ 入力電源
□ 設置環境
□ 換気スペース
□ 電力の確認
６．設　置　・・・・・　１０
□ 設置
□ DIP スイッチの設定
□ 交流入出力の接続および動作チェック
７．運転／停止　・・・・・　１２
□ 運転
□ バッテリ起動
□ 停止
□ バッテリ･チェック
８．トラブルシューティング　・・・・・　１３
９．バックアップ時間　・・・・・　１４
１０．バッテリについて　・・・・・　１５
□ 長期間使用しない場合
□ バッテリ交換
１１．インターフェース　・・・・・　１６
□ ピン割り当て
１２．仕様　・・・・・　１７
１３．個人情報の取り扱い　・・・・・　２１
１４．ユーザ登録　・・・・・　２２

重 要

ご使用前に必ずお読みください。

安全上の注意事項

この取扱説明書では、安全上の注意事項を ***『危険』*** と ***『注意』*** の二つに区分しております。

危険 取り扱いを誤ると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

注意 取り扱いを誤ると、使用者が中程度の障害や軽傷を負うか、物的損害を受ける可能性が想定される場合。

なお、 ***『注意』*** に記載した事項でも、状況によっては危険な結果を招く可能性があります。
いずれも重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

また、以下に示すシンボルも併用しております。

：**禁止**（してはならないこと）を示します。

：**強制**（必ずしなければならないこと）を示します。例えば ⏚ は、接地をしなければならないことを示します。

危険

指定部分以外のカバーは絶対に開けないでください。

・感電のおそれがあります。

・**装置内部には高電圧部分があります**ので、分解・修理および改造などをおこなわないでください。
装置内部にはお客様が修理できる部品はありません。

・内蔵されている**バッテリは、それ自体が電源であり常時電圧を有しております**ので、バッテリ端子などの導電部に直接さわらないでください。

注意

異臭・異音および発煙したときには、ただちに本装置の運転を停止し、
電源コードの入力プラグを商用電源のコンセントから抜いてください。

・火災の原因になることがあります。

バッテリは定期的に交換してください。

・寿命が過ぎたバッテリをそのままご使用になられると、接続されている装置や機器を商用電源異常時に保護することができないだけでなく、バッテリの電槽が割れて電解液が漏れることがあり、漏電、感電、発煙および発火などの二次災害の原因になることがあります。

・周囲温度が高い場合、交換周期は短くなります。
交換目安：３～５年／300j-LL,420j-LL,500j-LL,650j-LL（周囲温度 25℃）

・交換バッテリは、弊社推奨品を使用してください。推奨品以外を使用されると、故障することがあります。バッテリ交換は、お買い求めになられた販売店に依頼してください。

⚠ 注意

本装置を、以下のような環境で使用・保管しないでください。

装置故障、損傷および劣化などにより、火災の原因になることがあります。

・カタログ、取扱説明書に記載している周囲環境条件からはずれた高温、低温および多湿となる場所。
・水がかかるような場所。
・振動、衝撃の加わる場所。
・塵埃の多い場所。
・腐食性ガス、可燃性ガス、霧状の塩分、鉄分および油（オイルミスト）のある場所。
・熱を発生する機器の側や、直射日光が当たる場所。
・密閉された場所。

吸排気口をふさがないでください。

・吸排気口をふさぐと内部温度が上昇し、故障や劣化を引き起こしたり、火災の原因となることがあります。
・密閉された環境では使用しないでください。
・本装置は、前面および両側面で吸気、排気しています。本装置の前後および左右に少なくとも５ｃｍ以上の空間を設けてください。

本装置を落下、転倒するような場所に設置しないでください。

・落下、転倒させると故障したり、けがのおそれがあります。
・本装置の質量に耐えられ、かつ水平な場所に設置してください。
・本装置の質量は、約 5.2kg/300j-LL,420j-LL、約 5.5kg/500j-LL、約 7.5kg/650j-LL です。

本装置の発火時には、粉末（ABC）消火器を使用してください。

・消火に水を使用すると、火災を拡大させたり、感電の原因になることがあります。
・発火時には、本装置の運転を停止し、電源コードの入力プラグをコンセントから抜いて下さい。

バッテリから液漏れした場合には、皮膚や衣服に付着させないでください。

・バッテリには、希硫酸が使用されており、目に入ると失明、皮膚に付くとやけどの原因になることがあります。
万一、皮膚や衣服に付着した場合には、きれいな水で洗い流してください。
特に、目に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流した後、医師の治療を受けてください。

耐圧試験、絶縁抵抗試験はしないでください。

・指定の試験方法で実施しないと、部品劣化や装置故障の原因となります。

本装置の交流入力プラグを、本装置の出力コンセントに差し込まないでください。

・電流が環流しアークが発生して、やけど・視覚障害などのおそれがあります。

感電防止のため、必ず接地（アース線を接続）してください。

本装置を商用電源に接続するとき、接地付き２極コンセントを利用してください。
変換アダプタ（3P->2P）を利用される場合には、アース線を必ず接地してください。

以下のようなことは、絶対にしないでください。

・濡れた手で、本装置にさわること。
　感電のおそれがあります。
・吸排気口から異物を差し込むこと。
　故障の原因となったり、けがをすることがあります。
・運転中に、本装置を移動したり転倒させること。
　故障の原因となります。
・本装置の周辺で喫煙したり火気を使用すること。
　バッテリからの発生ガスに引火して、爆発や火災などの原因になることがあります。
・本装置の上部に乗ったり、物を置いたりすること。
　けがや故障の原因になることがあります。
　バッテリ放電時に、天井面の温度が上昇します。
・本装置の上部に水などの液体が入っているものを置くこと。
　感電、故障および火災などの原因になることがあります。
・バッテリを下記のように取り扱うこと。
　液漏れ、爆発および発熱の原因になります。
　1．火中に投入したり、加熱すること。
　2．分解、破壊すること。
　3．強い衝撃を与えたり、落下させること。
　4．新旧や違う種類のバッテリを混在して使用すること。
　5．プラスとマイナスを短絡させること。

極めて高い信頼性や安全性を要求される以下のような用途に使用される場合は、事前にご相談ください。

人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置や機器などについては、システムの多重化、非常用発電設備の設置など、運用・維持および管理について特別な配慮が必要です。

・人命に直接かかわる医療機器
・人身の損傷に至る可能性のある用途
　（航空機、船舶、電車、エレベータなどの運行・運転・制御に直接関連する用途）
・社会的、公共的に重要なシステムなど
　（主要なコンピュータシステム、幹線（公共）通信機器、公共の交通システムなど）

はじめに

このたびは、弊社の交流無停電電源装置 GE3115 をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

本装置は、停電・瞬時電圧低下・電圧変動などの電源異常から、コンピュータなどの装置や機器を保護するように設計してあります。また、雷などにより商用電源に発生するサージ電圧（瞬間的に定格電圧を大きく上回るような異常電圧）やノイズ（電気雑音）などからの保護も提供します。

これらの電源異常は、重要なデータの破壊、保存されていない作業の喪失およびハードウェアの損傷などをもたらすことがあります。その結果、何時間もの作業ロスや高い修復費用が発生してしまいます。本装置は電源異常の影響を極力排除しますので、コンピュータなどの装置や機器を安心してご使用いただけます。

本装置はマイクロプロセッサにより制御されており、通常運転時にはほとんど注意を要することはございませんが、正しく安全にご使用いただくためにも、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なおこの取扱説明書には、運転／停止方法や異常時の処置などを記載しておりますので、お読みになられた後も、必要とされる方がすぐお読みいただけるように本装置の近くに保管しておいてください。また再輸送時には、この梱包箱が必要となりますので、梱包箱も大切に保管しておいてください。

△▽△ 特長 △▽△

☆ コンパクト設計
スペースを節約でき、据え付けが簡単です。

☆ イージーメンテナンス
お客様が、簡単にバッテリ交換をできるように設計しています。

☆ 周波数自動選択
商用電源の周波数に応じて、自動的に 50/60Hz を選択します。

☆ 長寿命タイプバッテリ搭載
300j-LL，420j-LL，500j-LL および 650j-LL には、期待寿命が 3～5 年の長寿命バッテリを搭載しています。

商品の確認

□ 損傷の確認

梱包箱の損傷の有無を確認してください。梱包箱に損傷があれば、装置も損傷している可能性があります。もし損傷している場合には、運送業者に直ちに申し出てください。また、お買い求めになられた販売店にも連絡してください。

□ 梱包をあける

梱包箱を開け、本装置と付属品を取り出してください。

⚠ 注意

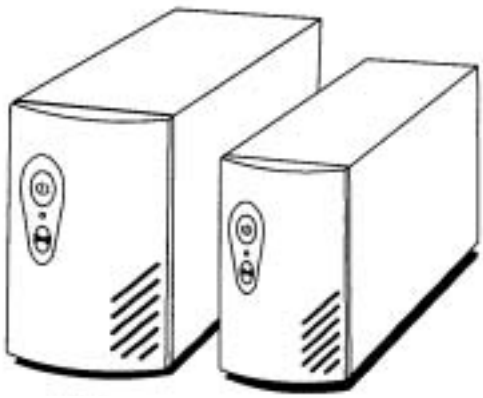
装置を取り出すとき、落下･転倒させないこと。

・けがをしたり、装置が破損するおそれがあります。
・水平で平らなところで作業をしてください。
・質量：約 5.2kg/300j-LL,420j-LL、約 5.5kg/500j-LL、約 7.5kg/650j-LL

□ 梱包内容を確認する

本装置の外観に損傷はないか、付属品は全てそろっているかなどを確認してください。

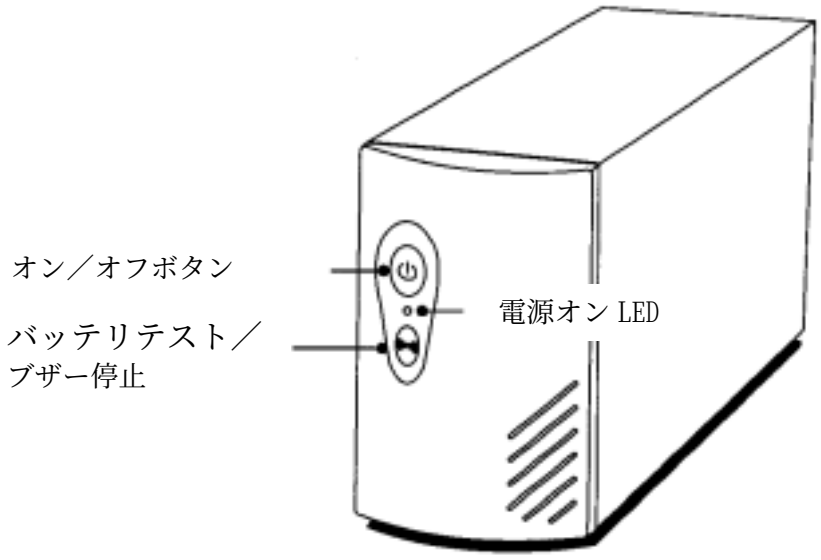
○ 装置本体 ・・・・・ 1台
○ 取扱説明書 ・・・・・ 1冊



650j-LL　　300j-LL/420j-LL/500j-LL

各部の名称

□ 操作･表示部



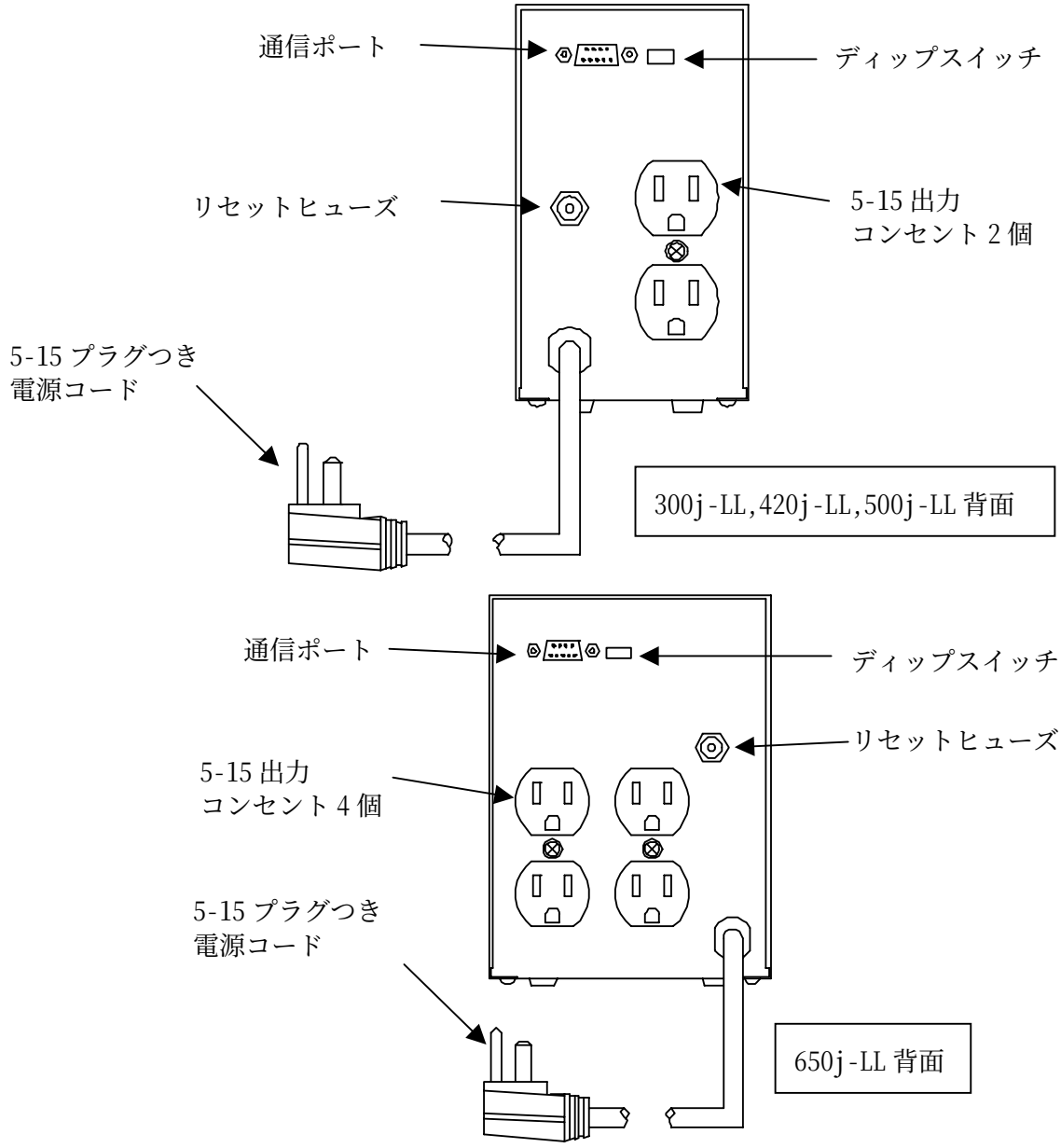
前　面

1) オン／オフボタン
本装置の運転／停止に使用します。

2) バッテリテスト／ブザー停止
バッテリテストおよびブザー停止に使用します。

3) 電源オン LED
点灯：本装置が運転中で、背面の出力コンセントに電気が供給されています。
この状態であれば､本装置に接続されているコンピュータなどの装置や機器を商用電源異常時に保護できます。
消灯：本装置は停止しており、背面の出力コンセントに電気が供給されていません。

□ 入出力部（背面）



1) 通信ポート
本装置の状態を外部出力します。（「インターフェース」の章を参照してください。）

2) DIP スイッチ
出力電圧および商用電源電圧範囲を設定するために使用します。
（詳細については、DIP スイッチ設定を参照してください。）

3) リセットヒューズ
出力短絡や過負荷時に動作し、本装置および入力を保護します。

4) 出力コンセント
保護する装置や機器などの電源プラグを接続します。

5) 電源コード
本装置の入力です。商用電源コンセントに接続します。

設置前の確認

□ 入力電源

本装置の電源として、以下のような仕様のものをご用意ください。この仕様から外れた電源では正常に動作しないことがあります。

・相　数：単相
・電　圧：１００Ｖ
・周波数：５０／６０Ｈｚ±２Hz

⚠ 注意

発電機との組み合わせについて

・入力電源として、発電機をご使用になられる場合には、組み合わせて動作確認をされることをお勧めします。発電機のタイプおよび容量によっては正常に動作できないことがあります。

□ 設置環境

⚠ 注意

本装置を、以下のような環境で使用・保管しないでください。

本装置は、温度･湿度が管理された屋内に設置されることを前提に設計されています。以下のような環境で使用されると、装置故障、損傷および劣化などにより、火災の原因になることがあります。

・カタログ、取扱説明書に記載している周囲環境条件からはずれた高温、低温および多湿となる場所。
・水がかかるような場所。
・振動、衝撃の加わる場所。
・塵埃の多い場所。
・腐食性ガス、可燃性ガス、霧状の塩分、鉄分および油（オイルミスト）のある場所。
・熱を発生する機器の側や、直射日光が当たる場所。
・密閉された場所。

⇒ **本装置を、以下のような装置や機器の側に設置されると、電磁輻射により画像、音声および通信に影響を与えることがあります。**

もし影響があるようであれば、影響を受けなくなるまで離して設置してください。

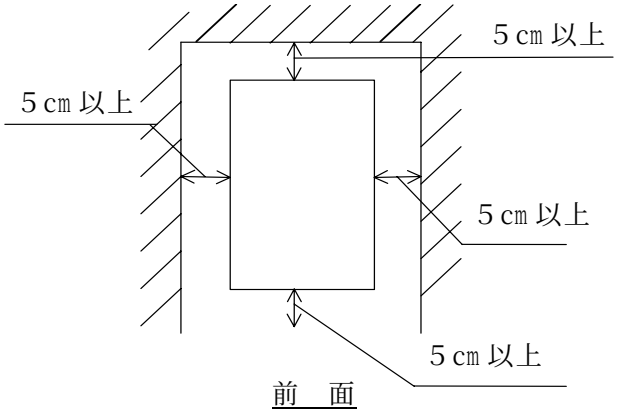
・ＣＲＴディスプレイ
・テレビ・ラジオなど
・その他、電波を利用する装置や機器

□ 換気スペース

⚠ 注意

吸排気口をふさがないでください。

・吸排気口をふさぐと内部温度が上昇し、故障や劣化を引き起こし、火災の原因となることがあります。
・密閉された環境では使用しないでください。
・本装置は、前面および側面から吸排気しています。本装置の前後および天井面に少なくとも５ｃｍ以上の空間を設けてください。
・天井面は、バックアップ時に温度が上昇しますので物を乗せないでください。



□ 電力の確認

本装置に接続されるコンピュータなどの装置や機器の消費電力の合計が､以下の最大容量以下であることを確認してください。

300VA/180W(300j-LL)、420VA/252W(420j-LL)、500VA/300W(500j-LL)、650VA/400W(650j-LL)

⚠ 注意

以下のような装置や機器を接続しないでください。

故障の原因となったり、正常に動作できないことがあります。

・ページプリンタ（レーザープリンタ）やコピー機などのピーク電流の大きい機器。
・ヘヤードライヤなどの電熱器類および掃除機など

⇒ **本装置に、以下のような装置や機器を接続される場合、組み合わせによっては正常に動作しないことがあります。**

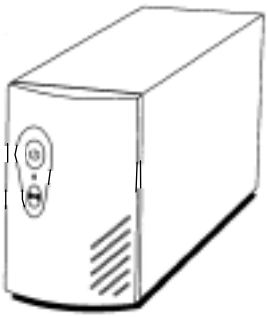
正常に動作することを、ご確認の上ご使用ください。

・リレー
・トランスやモータなど
・半波整流負荷
・調光装置つき照明機器

設　置

□ 設　置

本装置は、縦置きで使用してください。



本装置を横置きでは、使用しないでください。

本装置は縦置き専用です。縦置き以外で使用された場合、正常に動作できなくなるおそれがあります。

⚠ 注意

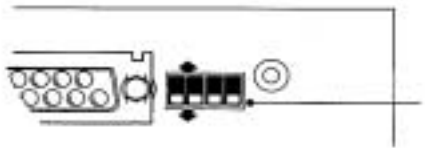
落下･転倒するような場所に、設置しないでください。

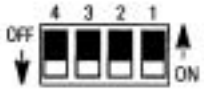
本装置の重量に耐えられ、かつ水平な場所に設置してください。

□ DIP スイッチの設定

商用電源の入力電圧範囲またはバックアップ時の出力電圧を変更する場合、本装置が停止しており、商用入力が供給されていない（電気が供給されていない）状態で作業をしてください。

UPS 背面パネル





DIP スイッチ詳細

DIP スイッチ設定					
	電圧値	DIP スイッチ 1	DIP スイッチ 2	DIP スイッチ 3	DIP スイッチ 4
出力電圧 ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ時	92V	ON	OFF		
	100V *	OFF	OFF		
	106V	OFF	ON		
商用電源 電圧範囲	80V-117V	初期起動電圧 85-112V		ON	OFF
	85V-117V *	初期起動電圧 90-112V		OFF	OFF
	90V-117V	初期起動電圧 95-112V		ON/OFF	ON

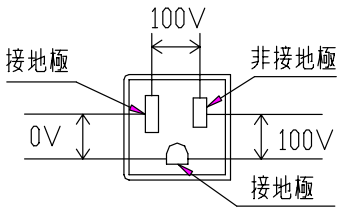
*デフォルト設定

□ 交流入出力の接続および動作チェック

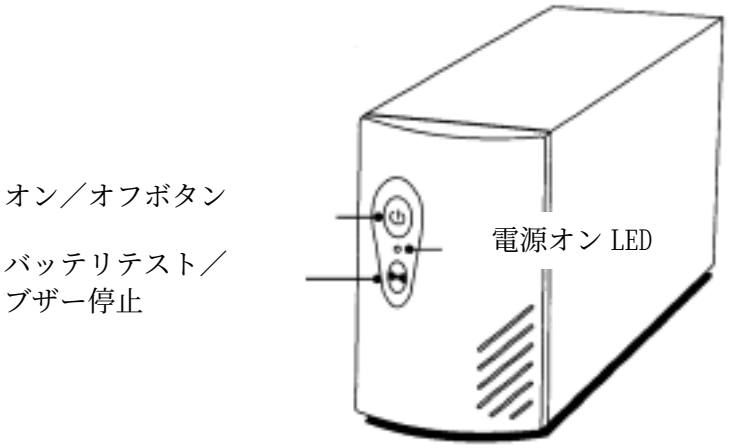
感電する危険がありますので、必ず接地（アース線を接続）してください。
・3P-2P 変換プラグを使用される場合でも、必ずアース線をアース端子に接続してください。

⚠ 注意

通常、商用電源のコンセントには、接地極と非接地極がありますので、間違いなく配線されていることを確認して下さい。もし逆に接続されていると、本装置に接続されているコンピュータなどの装置や機器に不具合を生じる場合があります。



1) 本装置の電源コードのプラグを商用電源コンセントに差し込みます。
2) 商用電源異常から保護したいコンピュータなどの装置や機器の電源プラグを、本装置背面にある出力コンセントに差し込みます。
3) オン／オフボタン⏻を押して、本装置を起動します。
電源オン LED が点灯し、背面コンセントに電気が供給されていることを示します。
4) バッテリテストを実行した後、ノーマルモード（バックアップできる状態）になります。
もしブザーが鳴動した場合には、「トラブルシューティング」を参照してください。



⇒ **本装置を使用される前に、少なくとも 24 時間は充電してください。**
内蔵しているバッテリは、出荷前に充電しておりますが、保管や輸送などの期間中に、自己放電によりバッテリ容量が低下しています。

運転･停止

□ 運転

前面パネルのオン／オフボタン ⏻ を押してください。本装置背面の出力コンセントに電気が供給され、電源オン LED が点灯します。バッテリテストを実行した後、異常がなければノーマルモード（バックアップできる状態）になります。
本装置の運転中に商用電源異常（停電、電圧低下および高電圧など）が発生すると、ブザーが 4 秒間隔で鳴動し、バックアップ状態にあることを知らせます。商用電源異常が継続し、本装置に内蔵しているバッテリの電圧が低下すると、ブザーが 1 秒間隔で鳴動するようになります。この状態になると、約 2―5 分で本装置は停止し出力がなくなります。
商用電源が正常に戻れば、本装置はノーマルモードに戻ります。

□ 停止

本装置を停止（出力断）するには、前面パネルのオン／オフボタン ⏻ をもう一度押します。
電源オン LED が消灯し、本装置の出力コンセントに電気が供給されていないことを示します。ただし、本装置の電源プラグが商用電源のコンセントに差し込まれていれば、バッテリの充電は行われます。

□ バッテリ・チェック

バッテリテスト／ブザー停止ボタン を 3 秒間押し続けます。約 10 秒後に本装置は、15 秒間バックアップ運転し、バッテリをテストします。バッテリの劣化や寿命などが見つかれば、直ちにノーマル・モードに戻り、ブザーを鳴動します。詳細については「トラブルシューティング」を参照して下さい。

トラブルシューティング

□ ブザー

本装置に故障が発生した場合、バッテリ電圧低下およびバッテリ交換が必要な場合には、連続で鳴動します。この時にはブザーを停止することができません。

□ トラブルシューティング

本装置に異常が発生したと思われる場合、下記の表を参照して点検してください。

現象	推定原因	処置
電源オン LED が点灯していない。本装置が起動しない。	電源コードが商用電源のコンセントに接続されていない。	電源コードのプラグを商用電源のコンセントに接続してください。
	商用電源のコンセントに電気が供給されていない。	商用電源が供給されるのを待つか、専門の技術者に調査を依頼してください。
商用電源が正常にも関わらず、バッテリ運転になる。	商用電源ブレーカがトリップまたはオフしているか、リセットヒューズが動作している。	接続されている負荷がコンピュータの場合、作業内容を保存しシャットダウンし、機器の電源を切ってください。本装置を停止させた後、電源コードのプラグを商用電源のコンセントから外してください。 リセットヒューズが動作している場合には、飛び出しているノブを押し込んでください。 商用電源のブレーカがトリップまたはオフしている場合には、ブレーカをオンにし、その後、本装置を商用電源に接続してください。
バックアップ時間が短い。	下記の理由によりバッテリの充電が不十分である。 ・頻繁な停電 ・バッテリ寿命	本装置の電源コードのプラグを商用電源のコンセントに接続し、２４時間以上充電してください。充電後、バッテリ・チェックを実行し、ブザーが鳴動するようであれば、バッテリ交換が必要ですので、お買い求めになられた販売店に連絡してください。
４秒間隔でブザーが鳴動する。	商用電源異常	接続されている装置や機器を保護するための正常動作です。接続されている負荷がコンピュータの場合、作業内容を保存しシャットダウンし、電源を切ってください。
１秒間隔でブザーが鳴動する。	バッテリ電圧低下	残り 2-5 分で本装置は停止します。早く作業を終了してください。ブザーを停止することはできません。
２０秒間に３回ブザーが鳴動する。	バッテリ寿命再判定中。	手動か毎週のバッテリ・チェックで異常が見つかり再判定中です。3 時間後に 2 度目のチェックを実行するまで、この状態を継続します。3 時間後にブザーが停止すればバッテリは正常ですが、停止せず 5 秒に 3 回に変われば、以下の指示に従ってください。

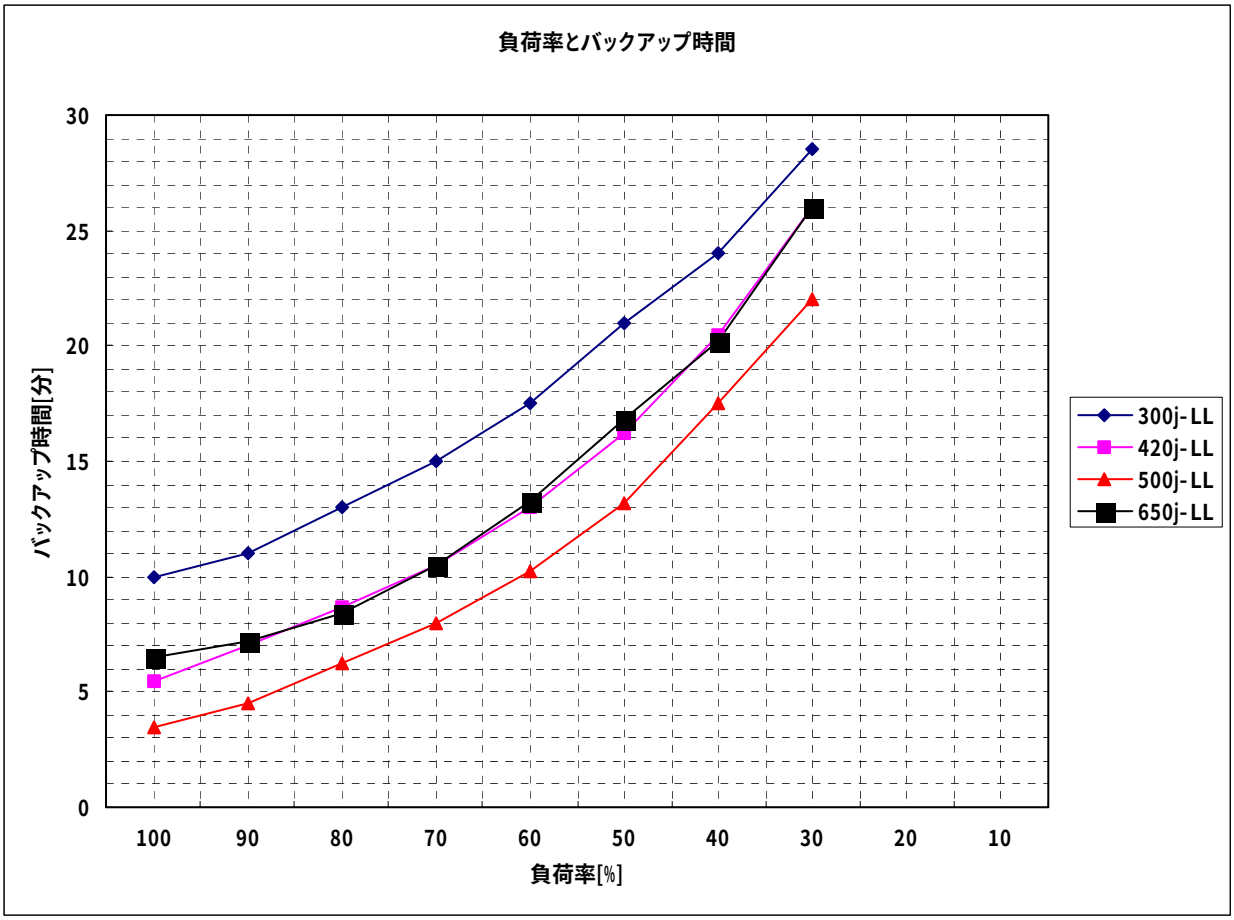
現象	推定原因	処置
５秒間に３回ブザーが鳴動する。	バッテリ寿命。 バッテリ交換必要	バッテリ交換を、お買い求めになられた販売店に依頼してください。ブザーを停止することはできません。
０．５秒間隔でブザーが鳴動する。	出力 120%以上過負荷	本装置に接続されている装置や機器を減らしてください。
連続でブザーが鳴動する。	故障	接続されている負荷がコンピュータの場合、作業内容を保存しシャットダウンし、電源を切り、お買い求めになられた販売店に連絡してください。

バックアップ時間(最長 30 分で自動的に停止します。)

本装置に接続される装置や機器の合計の消費電力を求めるには、その装置や機器の取扱説明書や定格銘板を参照してください。皮相電力[VA]で表示されている場合には、以下の計算により[W]に変換し合計値を出してください。

消費電力[W]＝電圧[V]×電流[A]×0.7

各モデルの 100%値は、300j-LL:180W、420j-LL:252W、500j-LL:300W、650j-LL:400W です。



上記の値は、代表値です。放電回数の増加、時間の経過および使用環境によりバックアップ時間は変化します。

バッテリについて

□ 長期間使用しない場合

- 長期にわたり本装置を使用しない場合には、保管する前にバッテリを少なくとも 24 時間以上充電してください。充電不足のまま放置されますと劣化が促進されます。

- 保管期間が長期に渡る場合、以下の期間内に少なくとも一度は本装置に通電し、24 時間以上バッテリを充電してください。

２０℃を超え３０℃以下　・・・・・	6 ヶ月
３０℃を超え４０℃以下　・・・・・	2.5 ヶ月

- 保管中でも徐々に自己放電により容量が低下しますので、使用される前に 24 時間以上充電してください。

□ バッテリ交換

⚠ 注意

バッテリは、定期的に交換する必要があります。

・寿命が過ぎたバッテリをそのままご使用になられると、接続されている装置や機器を商用電源異常時に保護することができないだけでなく、バッテリの電槽が割れて電解液が漏れることがあり、漏電、感電、発煙および発火などの二次災害の原因になることがあります。
・周囲温度が高いか頻繁に充放電を繰り返す場合、交換周期は以下よりも短くなります。
交換目安：３～５年／300j-LL, 420j-LL, 500j-LL,650j-LL（周囲温度 25℃）、約２年(周囲温度 40℃)
上記は目安であり、保証するものではありません。
・交換バッテリは、弊社推奨品を使用してください。
・バッテリ交換は、お買い求めになられた販売店に依頼してください。

⚠ 危険

バッテリの取り扱いを誤ると危険です。

・感電のおそれがあります。
・バッテリは、それ自体が電源であり常時電圧を有しております。
・取り扱いを誤ると、電解液漏れ、発熱および爆発などの原因となります。

インターフェース

本装置には、コンピュータなどの装置や機器との接続に使用する Dsub９（メス）インターフェースを標準装備しています。
To establish communication between the UPS and a computer, connect your computer to the UPS communication port using the supplied communication cable. Use the factory-supplied cable and software. See the following Table for detailed information.

⚠ 注意-CAUTION

市販の RS-232C ケーブルを使用しないでください。

・市販のケーブルを使用されると、本装置または本装置と接続されるコンピュータなどの装置や機器の故障の原因となります。
・必要な信号のみを接続するケーブルを使用してください。
・電圧出力端子を短絡しないでください。本装置故障の原因となります。
・To Prevent damage to your equipment, connect only a factory-supplied or a cable built to factory specifications(see the following table) to the communication port. A standard serial cable may damage your computer.

□ ピン割り当て

ピン番号	方向	信　号	説　明
1	入力	UPS 停止	バッテリ運転時に、１秒以上プラス電圧を印加すると停止。
2	出力	バッテリ低電圧（接点）	バッテリ電圧低下時に、クローズ。
3	出力	商用電源異常（接点）	商用電源異常時に、クローズ。
4	―	グランド	グランド
5	出力	バッテリ低電圧（電圧）	バッテリ電圧低下時に、マイナス。
6	出力	商用電源異常（電圧）	商用電源異常時に、プラス。
7	―	―	未使用
8	―	―	未使用
9	―	フレームグランド	フレームグランド

* その他のピンは使用しないでください。
* 電圧入出力は、RS-232C レベルの信号を想定しており、プラスの場合 DC +3～+12V、マイナスの場合 DC –3～-12V です。
* 接点の容量は、DC 24V、DC 20mA です。

仕　様

項　　目		仕　　様				
型　　名		300j-LL	420j-LL	500j-LL	650j-LL	
運転方式		常時商用給電方式				
交流出力	容　量	300VA/180W	420VA/252W	500VA/300W	650VA/400W	
	交流出力切換時間	10msec Max.				リレー切換
	相　数	単相２線式				アース付
	定格電圧	100V				ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ時*1
	電圧整定精度	±5%				ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ時*2
	定格周波数	50/60Hz				ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ時
	周波数精度	±1Hz				ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ時
	電圧波形	矩形波				ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ時
	過負荷耐量	120%以上：10 ｻｲｸﾙ				商用受電時
交流入力	相　数	単相２線式				アース付
	電　圧	100V				AC85-117V *3
	周波数	50/60Hz±2Hz				自動選択
	入力容量	約 300VA	約 420VA	約 500VA	約 650VA	*4
バッテリ	バックアップ時間	約９分	約５分	約 3.5 分	約５分	*5
	種　別	小型密閉型鉛バッテリ				
	充電時間	約 12 時間				90%容量まで
その他	周囲温度	0～40℃				
	相対湿度	0～95%				結露無き事
	冷却方式	自然空冷				
	騒　音	45dbA 以下				*6
	総質量	約 5.2kg	約 5.2kg	約 5.5kg	約 7.5kg	
	寸　法	87:152:323	87:152:323	87:152:323	119:165:356	W:H:D[mm]

*1 デフォルト値（ディップスイッチにて選択可能）
*2 バッテリ電圧低下時は、-10%
*3 デフォルト値（ディップスイッチにて選択可能）
*4 定格入出力、バッテリ満充電状態
*5 周囲温度 25℃、バッテリ初期特性
*6 前方 1m、A 特性

［ＭＥＭＯ］

［ＭＥＭＯ］

［ＭＥＭＯ］

個人情報の取り扱い

1. 個人情報について
当社は、当社製品に添付されている「ユーザ登録」にご記入いただいた「個人情報」について、以下に従って、取り扱わせていただきます。
ここにいう「個人情報」とは、当社製品の「ユーザ登録」に記入（複写）されるお客様の「お名前」、「ご勤務先会社名」、「ご勤務先所属部署」、「ご住所」、「電話番号」、「ＦＡＸ番号」、「E-mail ｱﾄﾞﾚｽ」、を指します。
※　個人登録の場合「ご勤務先会社名」、「ご勤務先所属部署」は記入不要です。

2. 個人情報の利用について

当社は、当該「個人情報」を、次の目的に使用させていただきます。

(1)　「ユーザ登録」の記載内容に基づき対象製品の無料修理などの保守サービスの実施
(2)　対象製品の安全点検活動の推進（必要に応じ行うものであり、必ず実施することをお約束するものではありません。）
(3)　その他、対象製品に関連したユーザサポートの提供

3. 個人情報の提供

収集した個人情報は、次のいずれかに該当する場合を除き、第三者へ提供いたしません。
(１)　上記利用目的のために、当社が業務を委託する事業者に対する開示が必要な場合
（この場合、当該事業者に対して、「個人情報」の厳重な管理を求め、上記利用目的以外での使用を行わせないようにいたします。）
（２）　ご本人から事前に同意を頂いた場合
（３）　法令に基づき必要と判断される場合
（４）　人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である場合
（５）　公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である場合
（６）　国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合で、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

上記に従い第三者への個人情報の提供を行う場合においても、必要に応じ、その利用目的・方法の制限、その他必要な措置を講じてまいります。

4. 個人情報の管理

収集した個人情報については、上記利用目的の範囲内において厳重に管理するとともに、不正アクセスや紛失、破壊、改ざん及び漏洩などに対する予防ならびに是正に努め、従業員への教育の徹底、アクセス制限等のシステムの整備などを通じて合理的な安全対策を講じてまいります。

5. 個人情報の照会・訂正・削除

当社が保有する個人情報について、ご本人から照会・訂正・削除の請求があった場合は、情報の開示、誤りがあった場合は訂正、削除の請求の場合は削除いたします。

6. お問合せ窓口

当社が保有する個人情報の取扱い及び照会・訂正・削除等に関するお問合せ窓口は、取扱説明書の背表紙に記載された**「ミニＵＰＳサービス相談室」**となります。

ユーザ登録

誠にお手数とは存じますが、本用紙を A4 に拡大コピーした後、必要事項をご記入の上、ご購入から 2 週間以内に下記までファックスして頂きますようお願いいたします。登録されませんと、サービスおよび保証が受けられなくなることがありますのでご注意ください。

送り先：株式会社ジーエス・ユアサパワーエレクトロニクス　ユーザ登録係
FAX　：０６－６３２３－９０２０

U P S	モデル番号（背面に表記） MDL:GE3115-	シリアル番号（背面に表記） S/N:
	購入年月日：	
管 理 者 情 報	フリガナ	
	お名前　（姓）	（名）
	ご勤務先会社名（※注１）	ご勤務先所属部署（※注１）
	登録：どちらかに○をする。 (1) 会社　（２）個人	
	フリガナ	
	ご住所 〒	
	TEL :	**FAX :**
	e-mail :	

※注１：個人登録の場合は記入不要です。

アンケート（アンケートにもご協力ください。）

・購入ルート：ひとつに○をする。 (1) 店頭で購入　(2) 納入業者が納品（コンピュータ業者、電気設備業者、弊社特約店） (3) 通信販売　(4) その他（　　）
・購入店名：
・購入動機：ひとつに○をする。 (1) カタログを見て　(2) 雑誌・新聞の広告を見て　(3) 雑誌・広告の記事を見て (4) 店員に勧められて　(5) 納入業者に勧められて　(6) 友人に勧められて (7) 他の弊社（GSEE または YUASA）製品を使っている。
・本製品で保護したい装置・機器は？ (1) **UNIX** マシン　(2) **PC** サーバー　(3) パソコン　(4) ネットワーク機器（ハブ、ルータなど） (5) **POS**　(6) その他（　　）
・本装置に関するご意見や弊社へのご要望があれば、お聞かせください.

ご協力ありがとうございました。

□予告なしに一部意匠および仕様を変更する場合があります。　□取扱説明書の内容は、2011/9 現在のものです。

本製品に関するお問い合わせ、疑問点については、下記の「ミニＵＰＳサービス相談室」、または販売店までお問い合わせください。

株式会社 ジーエス･ユアサ パワーエレクトロニクス

「ミニUPSサービス相談室」

0120－456－652（フリーダイヤル）

（9:00～12:00･13:00～17:30 土日祝日･弊社休業日を除く）

株式会社 ジーエス･ユアサ パワーエレクトロニクス

http://www.gs-yuasa.com/gype/jp/